

決算報告書

第8期

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月 31日

株式会社ホープ少額短期保険

<貸借対照表>

令和5年度（令和6年3月31日現在）貸借対照表

（単位：千円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部）		（負債の部）	
現金及び預貯金	309,188	保険契約準備金	89,688
預貯金	309,188	支払備金	3,218
有形固定資産	4,189	普通責任準備金	81,552
建物	3,001	異常危険準備金	4,917
その他の有形固定資産	1,188	その他負債	216,146
無形固定資産	19,076	再保険借	154,515
ソフトウェア	19,076	代理店借	28,885
その他資産	210,006	預り金	494
未収保険料	38,277	未払法人税等	10,689
再保険貸	136,913	その他の負債	21,560
代理店貸	8,616	負債の部合計	305,835
前払費用	76	（純資産の部）	
	0	資本金	103,940
供託金	13,000	資本剰余金	93,940
	0	資本準備金	93,940
その他の資産	12,438	利益剰余金	38,771
繰延税金資産	24	利益準備金	-
		その他利益剰余金	38,771
		繰越利益剰余金	38,771
		株主資本合計	236,651
		純資産の部合計	236,651
資産の部合計	542,486	負債及び純資産の部合計	542,486

（注）

1 継続企業の前提に関する事項

該当事項はありません

2 重要な会計方針に係る事項

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品・・・最終仕入原価法

② 固定資産の減価償却の方法

無形固定資産・・・定額法

③ その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理・・・税込方式によっております。

3 会計上の見積りに関する事項

該当事項はありません

4 会計方針の変更等に関する事項

該当事項はありません

5 金融商品の状況に関する事項及び金融商品の時価等に関する事項

① 金融商品の状況に関する事項

当社は資産運用について安全性・流動性確保のため短期的な預貯金に限定しております。

② 金融商品の時価等に関する事項

令和6年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時 価	差 額
(1)現金及び預貯金	309,188	309,188	-
(2)代理店貸	8,616	8,616	-
(3)再保険貸	136,913	136,913	-
(4)未収保険料	38,277	38,277	-
(5)供託金	13,000	13,000	-
(6)代理店借	28,885	28,885	-
(7)再保険借	154,515	154,515	-
(8)未払法人税等	10,689	10,689	-
(9)預り金	494	494	-

6 賃貸等不動産の状況に関する事項及び賃貸等不動産の時価に関する事項

該当事項はありません

7 持分法損益等に関する事項

該当事項はありません

8 有形固定資産の減価償却累計額及び圧縮記帳額

該当事項はありません

9 資産に係る引当金を直接控除した場合における各資産の資産項目別の引当金の金額

該当事項はありません

10 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務の額

短期金銭債権 50千円

短期金銭債務 4,319千円

11 取締役及び監査役との取引の金額

該当事項はありません

12 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

該当事項はありません

- 13 リース契約により使用する重要な有形固定資産及び無形固定資産
該当事項はありません
- 14 重要な係争事件に係る損害賠償義務その他これらに準ずる債務の内容及び金額
該当事項はありません
- 15 契約者配当準備金の増設及び契約者配当金の支払額
該当事項はありません
- 16 関係会社の株式又は出資金の額
該当事項はありません
- 17 組織変更剰余金額又は合併剰余金額
該当事項はありません
- 18 担保に供されている資産の内容及びその金額並びに担保に係る債務の金額
該当事項はありません
- 19 再保険を付した部分に相当する支払備金及び責任準備金の金額
支払備金・・・・・・・・ 3,218 千円
普通責任準備金・・・・ 81,552 千円
異常危険準備金・・・・ 4,917 千円
- 20 1株当たり情報に関する事項
1株当たりの純資産額・・・91,832.03円
- 21 自己株式の金額
該当事項はありません
- 22 連結配当規制適用会社に関する事項
該当事項はありません
- 23 重要な後発事項
該当事項はありません
- 24 財産の状態を正確に判断するために必要な事項
該当事項はありません

<損益計算書>

令和5年度 { 令和5年4月 1日から
令和6年3月31日まで } 損益計算書

(単位：千円)

科目	金額
経常収益	1,060,946
保険料等収入	1,058,779
保険料	581,970
再保険収入	476,809
回収再保険金	50,773
再保険手数料	391,024
再保険返戻金	34,053
その他経常収益	2,166
経常費用	987,216
保険金等支払金	625,325
保険金	56,414
解約返戻金	37,836
その他返戻金	1,064
再保険料	530,008
責任準備金等繰入額	▲7,447
支払備金繰入額	▲94
責任準備金繰入額	▲7,353
事業費	369,339
営業費及び一般管理費	356,736
税金	267
減価償却費	12,335
その他経常費用	0
経常利益（又は経常損失）	73,730
税引前当期純利益（又は税引前当期純損失）	73,730
法人税及び住民税	13,029
法人税等調整額	8,432
法人税等合計	21,461
当期純利益（又は当期純損失）	52,268

(注)

1 関係会社との取引高

営業費及び一般管理費 37,793 千円

その他経常費用 一円

2 収益及び費用に関する内訳

正味収入保険料 8,071 千円

正味支払保険金 5,641 千円

支払備金繰入額 ▲94 千円

責任準備金繰入額 ▲8,550 千円

利息及び配当金収入の資産源泉別内訳

現預金 一円

3 1株当たりの情報に関する事項

1株当たりの当期純利益額 20,282.8 円

<キャッシュ・フロー計算書>

令和5年度 $\left(\begin{array}{l} \text{令和5年4月 1日から} \\ \text{令和6年3月31日まで} \end{array} \right)$ キャッシュ・フロー計算書

(間接法)

(単位：千円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期純利益（又は税引前当期純損失）	73,730
減価償却費	12,335
支払備金の増減額	△94
普通責任準備金の増減額	△8,550
異常危険準備金の増減額	1,196
利息及び配当金収入	△2
その他資産の増減額	△ 25,394
その他負債の増減額	30,798
小計	84,018
利息及び配当金の受取額	2
法人税等の支払額	△ 6,033
営業活動によるキャッシュ・フロー	77,987
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	
無形固定資産の取得による支出	
その他	
投資活動によるキャッシュ・フロー	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	
財務活動によるキャッシュ・フロー	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	-
現金及び現金同等物の増減額	77,987
現金及び現金同等物期首残高	231,200
現金及び現金同等物期末残高	309,188

<株主資本等変動計算書>

令和5年度 (令和5年4月1日から
令和6年3月31日まで) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	株主資本							株主資本合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	103,940	93,940	-	93,940	-	△ 13,497	△ 13,497	184,382	184,382
当期変動額									
当期純利益	-	-	-	-	-	52,268	52,268	52,268	52,268
当期変動額合計	-	-	-	-	-	52,268	52,268	52,268	52,268
当期末残高	103,940	93,940	-	93,940	-	38,771	38,771	236,651	236,651

(注) 株主資本等変動計算書に関する事項

①発行済株式の種類及び総数に関する事項

種類	当期首株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	2,577	0	0	2,577